
2017年 年間集計 —パートタイマーの募集時平均時給— 「事務職」「販売・営業職」「フード・サービス職」「製造・建設・労務職」の 平均時給は全地域で前年を上回る

2018年8月28日

株式会社アイDEM 人と仕事研究所

- 関東エリアの平均時給は、対前年比 0.4%増の 1,002 円
- 関西エリアの平均時給は、対前年比 2.2%増の 972 円
- 都府県別で平均時給が最も高かったのは、東京都の 1,063 円
- 都府県別で平均時給が最も低かったのは、和歌山県の 853 円
- 平均時給の増加額が最大の職種小分類は、関東は「配送ドライバー」、関西は「看護助手」
- 賃金の底上げは継続。さらに、時給分布全体が高まっている傾向の職種もあり

[都府県]・[職種大分類]別 平均時給／職種構成比

◆関東エリアの平均時給は、対前年比 0.4%増の 1,002 円◆

2017 年関東エリアのパートタイマーの募集時平均時給(大分類 7 職種計)は、前年よりも 0.4%(4 円)増加し、1,002 円となった(表 1)。

都県別平均時給は、6 都県で前年を上回り、茨城県のみ前年を下回った。平均時給が最も高かったのは東京都(1,063 円)、最も低かったのは栃木県(904 円)となり、関東エリア内で 159 円の地域格差が生じている。前年の平均時給との差が最も大きかったのは茨城県(917 円)で、25 円減少した。

職種大分類別に関東エリアの平均時給をみると、「専門・技術職」以外で前年を上回った。平均時給が最も高かったのは「専門・技術職」の 1,208 円(対前年比 60 円減)、次いで「運輸・通信・保安職」の 1,044 円(同 26 円増)となった。「その他」を除き、平均時給が最も低かったのは「フード・サービス職」の 940 円(同 19 円増)となった。

都県別・職種大分類別に平均時給をみると、「事務職」「販売・営業職」「フード・サービス職」「製造・建設・労務職」は、全ての都県で前年を上回る平均時給となった。最も増加額が大きかったのは群馬県の「運輸・通信・保安職」(1,046 円)で 93 円増、次いで茨城県の「運輸・通信・保安職」(1,079 円)で 92 円増となった。北関東で「運輸・通信・保安職」の平均時給が高くなっている傾向がみられる。最も減少額が大きかったのは茨城県の「専門・技術職」(1,107 円)で 282 円減となった。

職種構成比(各職種のデータ数が、全職種計のデータ数に占める割合)を前年と比較したところ、全ての都県で一貫して増加や減少した大分類はなかったが、栃木県を除く 6 都県で「専門・技術職」の構成比が減少した(表 2)。東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県では共通して「事務職」「フード・サービス職」の割合が減少し、「販売・営業職」「製造・建設・労務職」の割合が前年以上となった。茨城県、群馬県、栃木県では共通して「販売・営業職」の割合が減少し、「事務職」「運輸・通信・保安職」の割合が前年以上となった。

表1. 関東エリア都県別職種大分類別平均時給(カッコ内は対前年比、単位は円) (円)

	関東エリア	増減率	東京都	神奈川県	埼玉県	千葉県	茨城県	群馬県	栃木県
専門・技術職	1,208 (-60)	-4.7%	1,272 (-19)	1,244 (-31)	1,187 (-54)	1,174 (-69)	1,107 (-282)	1,042 (-73)	1,071 (-14)
事務職	972 (25)	2.6%	1,030 (33)	1,016 (36)	930 (16)	956 (41)	881 (14)	886 (16)	872 (8)
販売・営業職	965 (24)	2.6%	1,010 (20)	1,000 (28)	956 (22)	959 (32)	878 (13)	914 (17)	884 (19)
フード・サービス職	940 (19)	2.1%	1,012 (30)	988 (25)	913 (20)	920 (18)	857 (2)	852 (11)	857 (21)
運輸・通信・保安職	1,044 (26)	2.6%	1,052 (-8)	1,034 (12)	1,051 (44)	1,027 (13)	1,079 (92)	1,046 (93)	970 (40)
製造・建設・労務職	961 (21)	2.2%	1,034 (25)	993 (24)	942 (25)	930 (22)	889 (16)	877 (26)	859 (22)
その他	917 (15)	1.7%	971 (8)	1,025 (64)	925 (46)	936 (34)	825 (-40)	848 (-27)	910 (37)
合計	1,002 (4)	0.4%	1,063 (10)	1,051 (6)	978 (6)	982 (9)	917 (-25)	912 (14)	904 (19)

表2. 関東エリア都県別職種構成比(カッコ内は対前年比、単位はpt) (%)

	関東エリア	東京都	神奈川県	埼玉県	千葉県	茨城県	群馬県	栃木県
専門・技術職	16.1 (-1.9)	16.9 (-2.4)	21.4 (-2.6)	13.6 (-2.1)	16.2 (-0.9)	13.3 (-0.5)	8.8 (-1.1)	16.1 (1.4)
事務職	6.2 (-0.2)	6.6 (-0.4)	8.1 (-0.3)	4.9 (-0.4)	6.4 (-0.3)	5.7 (1.0)	3.7 (0.0)	7.2 (2.0)
販売・営業職	33.1 (0.4)	32.5 (0.0)	26.3 (3.9)	38.7 (1.7)	33.5 (0.2)	31.3 (-7.7)	40.9 (-0.7)	24.0 (-3.4)
フード・サービス職	17.9 (-0.7)	17.9 (-0.3)	16.1 (-1.0)	16.3 (-0.7)	21.1 (-1.0)	19.7 (1.5)	13.9 (-3.3)	25.4 (-1.0)
運輸・通信・保安職	3.5 (0.4)	3.5 (0.8)	4.5 (-0.2)	2.2 (-0.2)	3.2 (0.9)	5.1 (0.9)	4.9 (2.3)	4.0 (1.7)
製造・建設・労務職	22.9 (1.7)	22.5 (2.3)	23.5 (0.3)	24.1 (1.8)	19.3 (1.0)	24.3 (4.7)	27.7 (2.7)	22.8 (-0.6)
その他	0.2 (0.0)	0.1 (0.0)	0.2 (0.0)	0.2 (0.0)	0.2 (0.0)	0.6 (0.2)	0.1 (0.0)	0.6 (0.1)

◆関西エリアの平均時給は、対前年比 2.2%増の 972 円◆

2017 年関西エリアのパートタイマーの募集時平均時給(大分類 7 職種計)は、前年より 2.2%(21 円)増加し、972 円となった(表 3)。

府県別にみると、全ての府県で前年を上回る平均時給となった。平均時給が最も高かったのは大阪府(1,015 円)、最も低かったのは和歌山県(853 円)となり、関西エリア内で 162 円の地域格差が生じている。前年の平均時給と比べて最も増加したのは滋賀県(938 円)で、47 円増加した。

職種大分類別に関西エリアの平均時給をみると、「専門・技術職」以外で前年を上回った。平均時給が最も高かったのは「専門・技術職」の 1,246 円(対前年比 8 円減)、次いで「運輸・通信・保安職」の 990 円(同 44 円増)だった。平均時給が最も低かったのは「販売・営業職」の 892 円(同 13 円増)となった。

府県別・職種大分類別に平均時給をみると、「事務職」「販売・営業職」「フード・サービス職」「運輸・通信・保安職」「製造・建設・労務職」は全ての府県で前年を上回る平均時給となった。「販売・営業職」と「フード・サービス職」は 2 年連続となる。最も増加額が大きかったのは滋賀県の「専門・技術職」(1,348 円)で 184 円増、次いで大阪府の「運輸・通信・保安職」(1,014 円)と滋賀県の「販売・営業職」(896 円)で、58 円増となった。最も減少額が大きかったのは和歌山県の「専門・技術職」(1,158 円)で 77 円減となった。

職種構成比を前年と比較したところ、全ての都府で一貫して増加や減少した大分類はなかったが、和歌山県以外の府県で「販売・営業職」が減少した(表 4)。大阪府と兵庫県は「販売・営業職」の割合のみが減少し、和歌山県と逆の動きとなった。和歌山県を除く関西エリアの府県では「事務職」の割合が増加した。

表3.関西エリア府県別職種大分類別平均時給(カッコ内は対前年比、単位は円) (円)

	関西エリア	増減率	大阪府	兵庫県	京都府	奈良県	和歌山県	滋賀県
専門・技術職	1,246 (-8)	-0.6%	1,273 (-15)	1,209 (1)	1,223 (-16)	1,256 (-32)	1,158 (-77)	1,348 (184)
事務職	923 (25)	2.8%	956 (31)	897 (14)	916 (24)	890 (37)	838 (14)	882 (20)
販売・営業職	892 (13)	1.5%	940 (24)	882 (7)	907 (10)	844 (6)	807 (19)	896 (58)
フード・サービス職	901 (24)	2.7%	929 (22)	897 (31)	897 (18)	858 (14)	850 (27)	872 (27)
運輸・通信・保安職	990 (44)	4.7%	1,014 (58)	975 (26)	996 (53)	949 (12)	864 (24)	979 (33)
製造・建設・労務職	919 (22)	2.5%	939 (24)	910 (22)	925 (16)	864 (12)	838 (20)	895 (21)
その他	906 (25)	2.8%	975 (7)	917 (26)	877 (-4)	841 (36)	831 (-1)	867 (-14)
合計	972 (21)	2.2%	1,015 (26)	963 (24)	956 (9)	938 (25)	853 (5)	938 (47)

表4.関西エリア府県別職種構成比(カッコ内は対前年比、単位はpt) (%)

	関西エリア	大阪府	兵庫県	京都府	奈良県	和歌山県	滋賀県
専門・技術職	18.7 (1.5)	21.9 (2.4)	20.4 (2.3)	13.4 (-1.3)	19.5 (4.4)	8.4 (-1.5)	10.6 (-1.6)
事務職	8.6 (0.5)	9.6 (0.4)	7.5 (0.5)	10.0 (1.6)	8.3 (0.7)	4.8 (-1.5)	9.1 (1.0)
販売・営業職	23.0 (-4.2)	20.6 (-4.9)	20.7 (-5.2)	19.2 (-2.5)	29.2 (-7.8)	49.4 (6.7)	21.7 (-4.6)
フード・サービス職	21.8 (0.3)	19.2 (0.0)	22.6 (0.1)	24.3 (0.7)	24.0 (4.0)	20.9 (-2.7)	29.8 (-0.8)
運輸・通信・保安職	2.9 (0.3)	3.1 (0.2)	3.1 (0.5)	2.4 (-0.1)	3.0 (0.1)	1.2 (-0.4)	3.7 (2.0)
製造・建設・労務職	24.9 (1.7)	25.6 (2.0)	25.6 (1.8)	30.5 (1.5)	15.7 (-1.4)	15.1 (-0.6)	24.9 (4.0)
その他	0.2 (0.0)	0.1 (0.0)	0.2 (0.0)	0.2 (0.0)	0.3 (-0.1)	0.2 (-0.1)	0.1 (-0.1)

[都府県]・[職種小分類]別 平均時給

◆関東エリアで最も平均時給が増加した職種は「配送ドライバー」◆

職種大分類に含まれる職種のうち、一定数のデータがある職種を職種小分類とし、平均時給を算出した(表 5)。関東エリア全体でみると、8 割以上の職種で前年を上回る平均時給となった。最も高い平均時給となったのは「薬剤師」(2,265 円)、次いで「看護師・准看護師」(1,589 円)となった。最も低い平均時給となったのは「店頭取次ぎサービス」(888 円)で、関東エリア内で 1,377 円の職種間格差が生じている。最も増加額が大きかったのは「配送ドライバー」(1,087 円)で 62 円増、次いで「配達」(1,021 円)の 50 円増となった。平均時給が 1,000 円以上となった職種は、「看護師、准看護師」「薬剤師」「ヘルパー(2 級以上)」「介護福祉士」「歯科衛生士」「保育士」「営業」「住居施設・ビル管理」「配送ドライバー」「警備」「配達」の 11 職種だった。

都県別にみると、各都県ともに「専門・技術職」に含まれる職種の平均時給が減少している傾向がある。全ての都県で前年比プラスとなった職種は、「一般事務」「営業・販売事務」「レジ」「販売」「販売補助」「スーパー等食品スタッフ」「営業」「調理師・調理スタッフ」「調理補助」「食品製造販売」「飲食店ホールスタッフ」「その他の製造」「建物清掃」「ルームメイク」「倉庫内作業」「軽作業」の 16 職種あった。全ての都県でマイナスとなった職種は無かった。

表5.関東エリア都県別職種小分類平均時給

(円)

	関東エリア	東京都	神奈川県	埼玉県	千葉県	茨城県	群馬県	栃木県	
専門・技術職	看護師、准看護師	1,589 (4)	1749 (48)	1668 (4)	1519 (-9)	1572 (12)	1324 (-6)	1317 (37)	1254 (59)
	薬剤師	2,265 (-95)	2,215 (-90)	2,277 (15)	2,212 (-104)	2,281 (-151)	2,389 (-128)	2,333 (-96)	2,437 (294)
	ヘルパー(2級以上)	1,074 (12)	1,192 (24)	1,078 (-6)	1,050 (33)	1,032 (22)	974 (59)	981 (77)	938 (23)
	介護福祉士	1,097 (8)	1,176 (44)	1,113 (-24)	1,025 (26)	1,079 (37)	927 (-5)	954 (-3)	930 (-24)
	歯科衛生士	1,287 (-10)	1,360 (-35)	1,309 (-19)	1,244 (-26)	1,348 (35)	1,211 (62)	- (-)	1,137 (108)
	看護助手	993 (23)	1,043 (24)	999 (20)	957 (9)	978 (20)	897 (0)	- (-)	855 (13)
	歯科助手	941 (6)	1,015 (10)	987 (26)	913 (9)	919 (-3)	879 (8)	1,020 (220)	869 (49)
	保育士	1,083 (-7)	1,118 (-47)	1,123 (68)	1,036 (55)	1,067 (-18)	913 (-73)	926 (17)	988 (1)
事務職	医療事務	959 (19)	1,013 (27)	984 (28)	927 (18)	936 (25)	861 (2)	855 (-31)	862 (-19)
	一般事務	956 (28)	1,012 (32)	990 (30)	927 (28)	956 (56)	876 (10)	896 (32)	868 (20)
	受付・案内事務	953 (17)	994 (27)	990 (15)	908 (-11)	974 (63)	867 (-14)	841 (-36)	866 (-15)
	営業・販売事務	972 (15)	1,039 (24)	1,007 (22)	956 (21)	952 (19)	902 (39)	892 (7)	935 (59)
販売・営業職	レジ	967 (23)	1,011 (26)	997 (24)	953 (17)	968 (31)	874 (32)	903 (16)	868 (5)
	販売	954 (29)	1,005 (16)	993 (23)	963 (37)	941 (41)	851 (15)	914 (43)	875 (26)
	販売補助	962 (25)	992 (20)	986 (26)	950 (22)	957 (19)	890 (25)	915 (19)	879 (22)
	服飾販売	975 (17)	1,013 (14)	999 (25)	925 (-1)	955 (2)	898 (13)	889 (19)	904 (-4)
	コンビニスタッフ	890 (27)	990 (27)	965 (23)	884 (20)	895 (24)	835 (25)	824 (-13)	857 (51)
	スーパー等食品スタッフ	977 (22)	1,011 (22)	1,000 (32)	963 (20)	962 (23)	889 (25)	922 (10)	898 (8)
	店頭取次ぎサービス	888 (11)	966 (34)	966 (30)	870 (27)	899 (34)	871 (-1)	819 (-31)	846 (13)
営業	1,037 (39)	1,117 (37)	1,088 (35)	1,012 (57)	1,061 (93)	974 (46)	964 (65)	956 (19)	
サービス職	調理師・調理スタッフ	961 (24)	1,047 (43)	1,015 (27)	944 (22)	953 (22)	873 (27)	857 (19)	880 (41)
	調理補助	935 (20)	996 (33)	976 (25)	899 (23)	907 (21)	845 (10)	836 (3)	824 (7)
	食品製造販売	924 (16)	1,007 (19)	986 (22)	909 (22)	914 (13)	851 (13)	912 (75)	879 (39)
	飲食店ホールスタッフ	921 (15)	1,001 (26)	981 (29)	895 (18)	915 (23)	856 (12)	824 (2)	877 (38)
	娯楽場スタッフ	919 (-25)	1,017 (45)	1,009 (56)	901 (-33)	914 (-4)	859 (-139)	832 (-72)	852 (-17)
	住居施設・ビル管理	1,001 (11)	1,036 (11)	970 (9)	937 (7)	913 (-3)	889 (42)	850 (-)	814 (-15)
保通運 安信輸 職	送迎ドライバー	993 (20)	1,046 (38)	997 (21)	962 (5)	961 (-9)	857 (13)	976 (101)	878 (10)
	配送ドライバー	1,087 (62)	1,087 (46)	1,072 (-14)	1,043 (39)	1,023 (28)	1,167 (149)	1,074 (191)	991 (35)
	警備	1,002 (-35)	1,024 (-97)	1,026 (29)	966 (-21)	984 (-1)	947 (0)	841 (-31)	911 (47)
製造・建設・ 労務職	食料品製造	960 (21)	983 (-25)	1,029 (31)	954 (12)	967 (45)	923 (20)	865 (-12)	890 (23)
	その他の製造	925 (22)	969 (13)	988 (28)	913 (15)	923 (6)	907 (50)	849 (26)	838 (7)
	配達	1,021 (50)	1,081 (20)	1,030 (32)	1,085 (140)	1,006 (49)	913 (-13)	849 (-19)	1,004 (83)
	建物清掃	961 (16)	1,039 (20)	976 (18)	905 (22)	911 (14)	832 (8)	850 (24)	834 (16)
	ルームメイク	918 (6)	992 (15)	975 (22)	882 (4)	914 (43)	829 (15)	853 (51)	818 (26)
	倉庫内作業	971 (31)	1,092 (119)	1,012 (30)	965 (29)	950 (22)	901 (13)	873 (14)	877 (17)
軽作業	949 (20)	980 (16)	986 (31)	944 (16)	947 (45)	856 (17)	892 (6)	842 (11)	

◆関西エリアで最も平均時給が増加した職種は「看護助手」◆

関西エリアについても関東エリアと同様に、一定数のデータがある職種の平均時給を算出した(表6)。関西エリア全体では、「営業」以外の職種全てで前年を上回る平均時給となった。最も高い平均時給となったのは「薬剤師」(2,162円)、次いで「看護師、准看護師」(1,630円)となった。最も低い平均時給となったのは「コンビニスタッフ」(849円)で、関西エリア内で1,313円の職種間格差が生じている。最も増加額の大きかったのは「看護助手」(975円)で62円増加した。平均時給が1,000円以上となった職種は、「看護師、准看護師」「薬剤師」「ヘルパー(2級以上)」「介護福祉士」「歯科衛生士」「娯楽場スタッフ」の6職種で、ほとんどが「専門・技術職」に含まれていた。

府県別にみると、「事務職」「フード・サービス職」に含まれる職種小分類は各府県で前年以上の平均時給となっているものが多い。全ての府県で前年の平均時給を上回った職種小分類は、「受付・案内事務」「販売」「販売補助」「コンビニスタッフ」「店頭取次ぎサービス」「調理師・調理スタッフ」「調理補助」「飲食店ホールスタッフ」「食料品製造」「建物清掃」「ルームメイク」の11職種となった。全ての府県で前年の平均時給を下回った職種は無かった。大阪府と兵庫県は、西日本エリアの他の地域と比べると平均時給が前年比マイナスとなった職種が比較的少なかった。

表6. 関西エリア府県別職種小分類別平均時給

(円)

		関西エリア	大阪府	兵庫県	京都府	奈良県	和歌山県	滋賀県
専門・技術職	看護師、准看護師	1,630 (5)	1,670 (23)	1,600 (-56)	1,628 (77)	1,556 (33)	1,438 (9)	1,764 (244)
	薬剤師	2,162 (21)	2,204 (40)	2,159 (110)	2,120 (-77)	2,058 (-66)	2,043 (-86)	2,125 (-73)
	ヘルパー(2級以上)	1,038 (10)	1,066 (-8)	1,018 (45)	1,035 (13)	930 (-16)	901 (-63)	990 (2)
	介護福祉士	1,071 (48)	1,072 (28)	1,097 (81)	1,046 (21)	951 (0)	961 (43)	1,030 (19)
	歯科衛生士	1,347 (30)	1,381 (48)	1,367 (60)	1,268 (-60)	1,301 (-46)	1,201 (6)	1,200 (-53)
	看護助手	975 (62)	991 (53)	917 (24)	919 (27)	1,097 (231)	860 (-23)	981 (108)
	歯科助手	914 (20)	929 (14)	900 (28)	929 (50)	898 (39)	871 (9)	894 (-58)
	保育士	989 (8)	1,000 (-15)	991 (41)	976 (1)	949 (30)	869 (1)	925 (-47)
事務職	医療事務	922 (25)	948 (27)	901 (18)	918 (42)	875 (24)	851 (-4)	896 (53)
	一般事務	910 (14)	942 (22)	894 (11)	891 (9)	854 (9)	817 (11)	862 (-6)
	受付・案内事務	912 (29)	936 (31)	902 (25)	917 (25)	913 (64)	849 (31)	891 (30)
	営業・販売事務	905 (9)	980 (45)	880 (9)	909 (-12)	980 (104)	834 (29)	809 (-70)
販売・営業職	レジ	888 (15)	932 (23)	880 (3)	897 (-2)	852 (8)	786 (25)	905 (73)
	販売	881 (12)	924 (19)	881 (19)	900 (20)	842 (17)	818 (5)	871 (37)
	販売補助	896 (21)	934 (29)	881 (4)	898 (5)	856 (16)	813 (52)	856 (33)
	服飾販売	938 (7)	990 (24)	924 (4)	977 (32)	912 (41)	825 (-28)	906 (-26)
	コンビニスタッフ	849 (18)	899 (11)	853 (31)	875 (36)	820 (49)	781 (5)	844 (26)
	スーパー等食品スタッフ	891 (6)	939 (23)	871 (-11)	912 (-8)	847 (0)	797 (20)	946 (115)
	店頭取次ぎサービス	860 (20)	895 (18)	851 (22)	884 (35)	790 (3)	792 (8)	860 (44)
	営業	948 (-32)	992 (1)	916 (-63)	939 (-45)	904 (-83)	949 (21)	900 (-18)
フード・サービス職	調理師・調理スタッフ	926 (23)	952 (25)	925 (27)	937 (18)	881 (16)	855 (34)	904 (27)
	調理補助	887 (24)	911 (22)	880 (28)	890 (29)	825 (5)	815 (20)	854 (24)
	食品製造販売	889 (21)	927 (16)	894 (39)	896 (15)	848 (-6)	827 (19)	889 (46)
	飲食店ホールスタッフ	885 (25)	925 (29)	892 (32)	891 (15)	844 (17)	817 (25)	866 (27)
	娯楽場スタッフ	1,029 (30)	1,071 (1)	995 (87)	887 (-95)	1,055 (46)	1,041 (24)	890 (-39)
	住居施設・ビル管理	903 (14)	924 (26)	886 (13)	892 (-24)	865 (22)	937 (113)	903 (29)
保安・運輸職	送迎ドライバー	971 (43)	992 (62)	957 (16)	978 (29)	889 (-10)	863 (80)	911 (-32)
	配送ドライバー	962 (24)	996 (34)	949 (12)	926 (-3)	974 (30)	868 (4)	967 (79)
	警備	937 (26)	929 (-3)	898 (20)	1,095 (210)	941 (-26)	805 (-9)	979 (28)
製造・建設・労務職	食料品製造	951 (20)	968 (14)	952 (36)	945 (8)	952 (105)	853 (24)	955 (33)
	その他の製造	912 (18)	941 (35)	917 (20)	881 (-25)	850 (1)	851 (23)	922 (13)
	配達	928 (8)	968 (18)	917 (-1)	938 (17)	912 (23)	784 (-11)	882 (-35)
	建物清掃	895 (23)	921 (28)	874 (18)	892 (19)	837 (7)	809 (27)	867 (11)
	ルームメイク	909 (29)	926 (36)	899 (41)	935 (14)	851 (25)	803 (8)	833 (23)
	倉庫内作業	931 (22)	954 (33)	921 (16)	944 (13)	867 (-17)	817 (-15)	898 (22)
	軽作業	902 (19)	930 (28)	887 (0)	897 (28)	831 (-21)	834 (34)	885 (13)

[エリア]・[職種大分類]別 平均時給の推移

◆関東エリアは6職種中5職種で上昇傾向◆

関東エリアについて、2016年の年間平均時給を100とし、2015年1月から2017年12月までの平均時給の変化を指数で算出した(図1、表7)。図1は表7をグラフにしたものである。図1をみると、「専門・技術職」を除いた「事務職」「販売・営業職」「フード・サービス職」「運輸・通信・保安職」「製造・建設・労務職」は、2015年から2017年にかけて比較的右上がりに進んでいる。2017年においては、おおむね100を超えて推移していることから、この5職種の平均時給は上昇傾向にあるといえる。

一方、「専門・技術職」については不規則に上昇と下降を繰り返しながら、2016年の半ば辺りからは右下がりに移している。2016年7月から2017年12月までは連続して100を割る数値となっている。年平均の値は2015年が99.4で、2015年から2016年にかけては若干上昇傾向にあったが、2017年平均は95.3でかなり減少し、他の5職種とは流れが大きく異なっている。

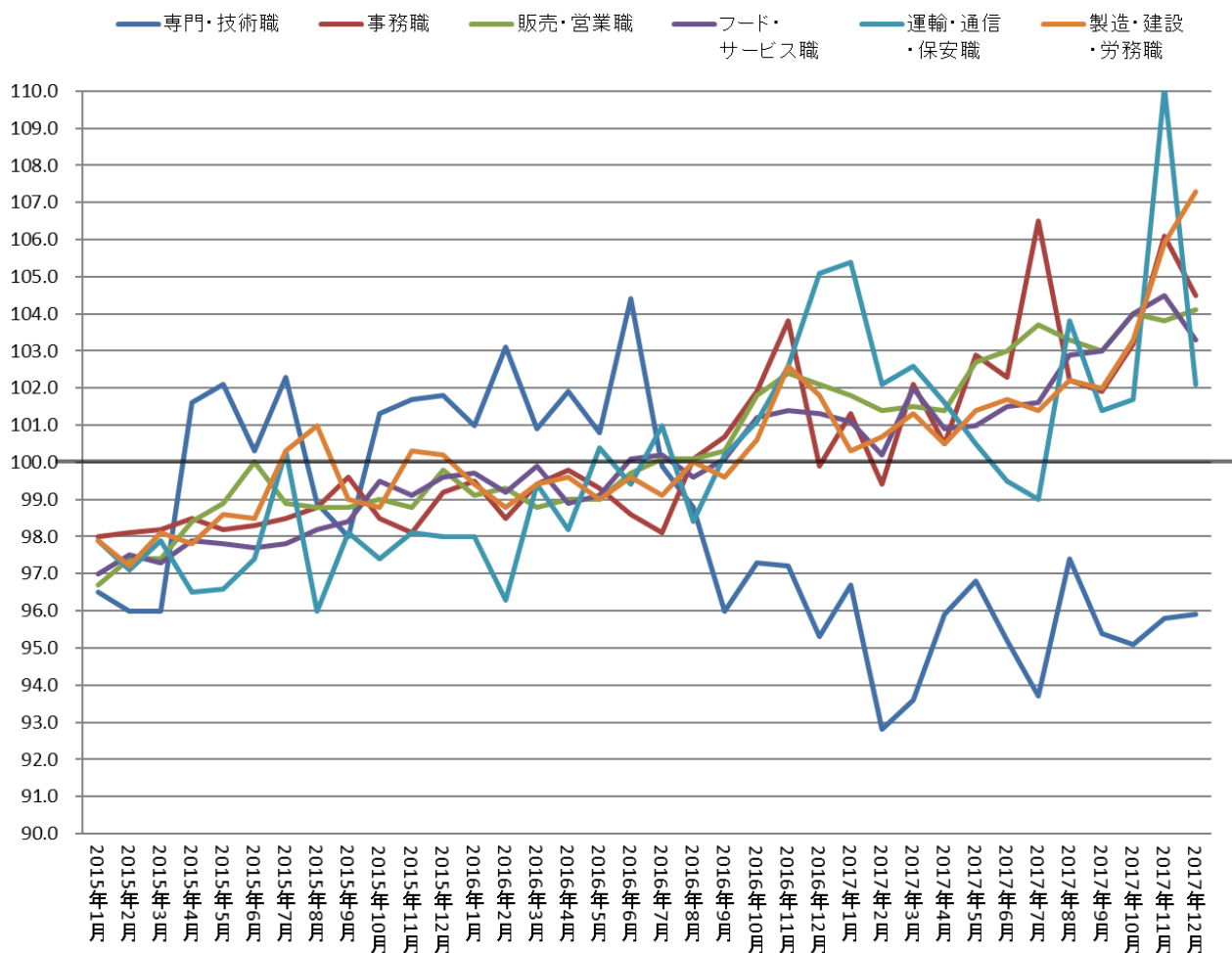


図1. 関東エリア職種大分類別平均時給の推移(2016年年間平均時給を100として比較)

2017 年年間集計 パートタイマーの募集時平均時給

表7. 関東エリア職種大分類別平均時給の推移（2016年年間平均時給を100として比較）

	専門・技術職	事務職	販売・営業職	フード・サービス職	運輸・通信・保安職	製造・建設・労務職	その他	合計
2015年1月	96.5	98.0	96.7	97.0	97.9	97.9	105.1	98.4
2015年2月	96.0	98.1	97.4	97.5	97.1	97.2	106.4	98.2
2015年3月	96.0	98.2	97.4	97.3	97.9	98.1	97.5	98.2
2015年4月	101.6	98.5	98.4	97.9	96.5	97.8	93.7	98.6
2015年5月	102.1	98.2	98.9	97.8	96.6	98.6	97.3	98.8
2015年6月	100.3	98.3	100.0	97.7	97.4	98.5	104.7	100.2
2015年7月	102.3	98.5	98.9	97.8	100.3	100.3	106.9	100.7
2015年8月	98.9	98.8	98.8	98.2	96.0	101.0	104.5	100.3
2015年9月	98.0	99.6	98.8	98.4	98.1	99.0	100.0	98.4
2015年10月	101.3	98.5	99.0	99.5	97.4	98.8	94.2	99.7
2015年11月	101.7	98.1	98.8	99.1	98.1	100.3	95.2	99.1
2015年12月	101.8	99.2	99.8	99.6	98.0	100.2	94.0	101.2
2016年1月	101.0	99.5	99.1	99.7	98.0	99.4	113.5	101.1
2016年2月	103.1	98.5	99.3	99.2	96.3	98.8	97.5	100.7
2016年3月	100.9	99.4	98.8	99.9	99.4	99.4	96.6	101.0
2016年4月	101.9	99.8	99.0	98.9	98.2	99.6	100.9	99.6
2016年5月	100.8	99.3	99.0	99.1	100.4	99.0	94.9	98.7
2016年6月	104.4	98.6	99.7	100.1	99.4	99.6	104.1	99.4
2016年7月	99.9	98.1	100.1	100.2	101.0	99.1	102.9	99.5
2016年8月	98.8	100.1	100.1	99.6	98.4	100.0	95.7	100.1
2016年9月	96.0	100.7	100.3	100.1	100.2	99.6	99.4	98.5
2016年10月	97.3	101.9	101.8	101.2	101.1	100.6	97.2	100.3
2016年11月	97.2	103.8	102.4	101.4	102.6	102.6	100.2	101.0
2016年12月	95.3	99.9	102.1	101.3	105.1	101.8	101.6	100.5
2017年1月	96.7	101.3	101.8	101.1	105.4	100.3	98.8	100.3
2017年2月	92.8	99.4	101.4	100.2	102.1	100.7	102.0	99.1
2017年3月	93.6	102.1	101.5	102.0	102.6	101.3	97.7	100.1
2017年4月	95.9	100.5	101.4	100.9	101.6	100.5	97.9	99.0
2017年5月	96.8	102.9	102.7	101.0	100.5	101.4	98.1	99.8
2017年6月	95.2	102.3	103.0	101.5	99.5	101.7	96.9	99.8
2017年7月	93.7	106.5	103.7	101.6	99.0	101.4	106.1	100.2
2017年8月	97.4	102.2	103.3	102.9	103.8	102.2	114.5	101.4
2017年9月	95.4	101.9	103.0	103.0	101.4	102.0	103.8	100.2
2017年10月	95.1	103.2	104.0	104.0	101.7	103.3	100.8	101.0
2017年11月	95.8	106.1	103.8	104.5	110.1	105.9	103.0	102.7
2017年12月	95.9	104.5	104.1	103.3	102.1	107.3	104.8	102.8
2015年平均	99.4	98.5	98.6	98.0	97.6	99.0	99.0	99.2
2016年平均	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
2017年平均	95.3	102.6	102.6	102.1	102.6	102.2	101.7	100.4

◆関西エリアは 6 職種中 5 職種で上昇傾向◆

関西エリアについても、2015 年 1 月から 2017 年 12 月までの平均時給の変化を指数で算出した(図 2、表 8)。図 2 は表 8 をグラフにしたものである。図 2 をみると、「事務職」「販売・営業職」「フード・サービス職」「運輸・通信・保安職」「製造・建設・労務職」は、2015 年 1 月では 96~98 台に位置しているが、2017 年 12 月では 102~106 台まで上昇している。2017 年の数値は 100 を下回った月は「販売・営業職」の 7 月~8 月の 2 ヶ月だけで、他は 100 以上となっており、平均時給は上昇傾向にあるといえる。

「専門・技術職」については、前述の 5 職種とは異なり大きな増減がいくつかみられる。年月によって求人内容の偏りがあると考えられる。「専門・技術職」で期間中に 100 を超える値をとったのは、2015 年に 8 回、2016 年に 5 回、2017 年に 3 回だった。年平均をみると、2015 年は 101.0、2017 年は 99.4 となっており、減少傾向にある。

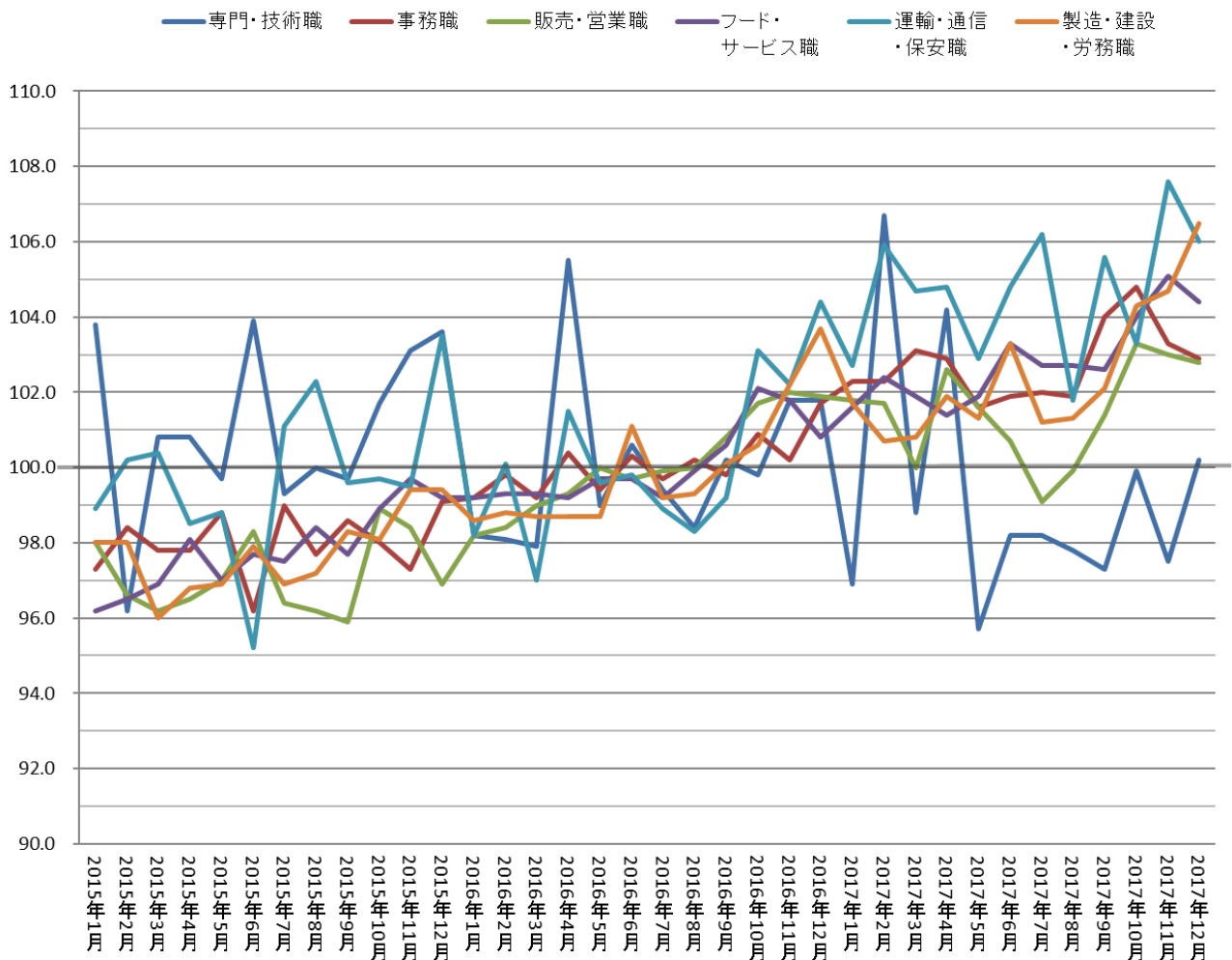


図 2. 関西エリア職種大分類別平均時給の推移(2016 年年間平均時給を 100 として比較)

表8. 関西エリア職種大分類別平均時給の推移(平成28年年間平均時給を100として比較)

	専門・技術職	事務職	販売・営業職	フード・サービス職	運輸・通信・保安職	製造・建設・労務職	その他	合計
平成27年1月	103.8	97.3	98.0	96.2	98.9	98.0	101.1	102.1
平成27年2月	96.2	98.4	96.6	96.5	100.2	98.0	97.5	98.0
平成27年3月	100.8	97.8	96.2	96.9	100.4	96.0	97.3	99.1
平成27年4月	100.8	97.8	96.5	98.1	98.5	96.8	94.8	97.3
平成27年5月	99.7	98.8	97.0	97.0	98.8	96.9	105.7	97.5
平成27年6月	103.9	96.2	98.3	97.7	95.2	97.9	95.9	99.3
平成27年7月	99.3	99.0	96.4	97.5	101.1	96.9	96.9	98.4
平成27年8月	100.0	97.7	96.2	98.4	102.3	97.2	104.0	97.3
平成27年9月	99.7	98.6	95.9	97.7	99.6	98.3	94.4	96.5
平成27年10月	101.7	98.0	98.9	98.9	99.7	98.1	98.4	99.1
平成27年11月	103.1	97.3	98.4	99.7	99.5	99.4	93.2	98.9
平成27年12月	103.6	99.1	96.9	99.2	103.5	99.4	99.8	100.7
平成28年1月	98.2	99.2	98.2	99.2	98.2	98.6	95.3	100.1
平成28年2月	98.1	99.8	98.4	99.3	100.1	98.8	92.1	99.7
平成28年3月	97.9	99.2	99.0	99.3	97.0	98.7	102.0	99.1
平成28年4月	105.5	100.4	99.3	99.2	101.5	98.7	96.0	100.4
平成28年5月	99.0	99.4	100.0	99.7	99.6	98.7	101.2	98.4
平成28年6月	100.6	100.3	99.7	99.7	99.8	101.1	99.3	100.7
平成28年7月	99.4	99.7	99.9	99.2	98.9	99.2	100.7	99.6
平成28年8月	98.4	100.2	100.0	99.9	98.3	99.3	102.7	98.9
平成28年9月	100.2	99.8	100.8	100.6	99.2	100.1	104.1	99.6
平成28年10月	99.8	100.9	101.7	102.1	103.1	100.6	101.0	100.2
平成28年11月	101.8	100.2	102.0	101.8	102.2	102.2	100.8	101.5
平成28年12月	101.8	101.7	101.9	100.8	104.4	103.7	101.8	102.4
平成29年1月	96.9	102.3	101.8	101.6	102.7	101.7	104.9	101.9
平成29年2月	106.7	102.3	101.7	102.4	105.9	100.7	98.6	103.8
平成29年3月	98.8	103.1	100.0	101.9	104.7	100.8	98.3	101.7
平成29年4月	104.2	102.9	102.6	101.4	104.8	101.9	104.3	102.2
平成29年5月	95.7	101.6	101.6	101.9	102.9	101.3	106.8	101.9
平成29年6月	98.2	101.9	100.7	103.3	104.8	103.3	97.4	101.6
平成29年7月	98.2	102.0	99.1	102.7	106.2	101.2	101.1	101.5
平成29年8月	97.8	101.9	99.9	102.7	101.8	101.3	106.5	101.7
平成29年9月	97.3	104.0	101.4	102.6	105.6	102.1	105.8	100.6
平成29年10月	99.9	104.8	103.3	104.0	103.3	104.3	102.0	102.8
平成29年11月	97.5	103.3	103.0	105.1	107.6	104.7	108.9	103.0
平成29年12月	100.2	102.9	102.8	104.4	106.0	106.5	124.9	104.5
平成27年平均	101.0	97.9	97.0	97.7	99.7	97.8	98.0	98.5
平成28年平均	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平成29年平均	99.4	102.8	101.5	102.7	104.7	102.5	102.8	102.2

総括

関東エリア関西エリア共に平均時給は増加傾向で、

「事務職」「販売・営業職」「フード・サービス職」「製造・建設・労務職」は調査地域全てで前年を上回る

関東エリアでは、都県別平均時給が前年を上回ったのは6都県、下回ったのは茨城県のみだった(表1)。職種大分類別にみると、いずれの都県も「専門・技術職」は前年を下回る平均時給となった。「事務職」「販売・営業職」「フード・サービス職」「製造・建設・労務職」は全ての都県で前年を上回る平均時給となり、これに含まれる代表的な職種小分類の多くで前年以上の平均時給となった(表5)。「専門・技術職」については栃木県を除く6都県での構成比が減少した(表2)。職種小分類別にみると、「一般事務」「営業・販売事務」「レジ」「販売」「販売補助」「スーパー等食品スタッフ」「営業」「調理師・調理スタッフ」「調理補助」「食品製造販売」「飲食店ホールスタッフ」「その他の製造」「建物清掃」「ルームメイク」「倉庫内作業」「軽作業」の16職種について、全ての都県で前年を上回る平均時給となった。一方、全ての都県で平均時給が前年を下回った職種は無かったが、「薬剤師」「娯楽場スタッフ」「警備」の3職種は他の職種と比べると前年以下の平均時給となる地域が多かった。

関西エリアでは、全ての府県で前年を上回る平均時給となった(表3)。職種大分類別にみると、「事務職」「販売・営業職」「フード・サービス職」「運輸・通信・保安職」「製造・建設・労務職」は全ての府県で前年を上回る平均時給となり、これに含まれる職種小分類の多くも前年以上の平均時給となった。「専門・技術職」は6府県中4府県で前年を下回る平均時給となり、他の職種大分類とは異なる傾向にあった。職種小分類別では、「受付・案内事務」「販売」「販売補助」「コンビニスタッフ」「店頭取次ぎサービス」「調理師・調理スタッフ」「調理補助」「飲食店ホールスタッフ」「食料品製造」「建物清掃」「ルームメイク」の11職種について、全ての府県で前年を上回る平均時給となった。一方で、全ての府県で平均時給が前年を下回った職種は無かった。

関東エリアと関西エリアの傾向として共通した点がいくつかみられた。職種大分類では「専門・技術職」だけ他大分類とは異なり平均時給で減少傾向がみられたが、「事務職」「販売・営業職」「フード・サービス職」「製造・建設・労務職」は全都府県で前年を上回る平均時給となった。職種小分類では、全ての都府県で「販売」「販売補助」「調理師・調理スタッフ」「調理補助」「飲食店ホールスタッフ」「建物清掃」「ルームメイク」の7種が前年を上回る平均時給となった。(表5,6)。

「専門・技術職」について

関東エリア・関西エリアのそれぞれで、「専門・技術職」に含まれる代表的な職種小分類の割合を、年単位で3年分グラフにした(図3.4)。どちらにも共通していたのが、「看護師・准看護師」「薬剤師」の比率の低下と、「ヘルパー(2級以上)」「介護福祉士」「看護助手」の比率の上昇だった。「看護師・准看護師」は1,500円、「薬剤師」は2,000円を超える時給での募集が多い職種で、平均時給もそれ以上となっている都府県が半数を超える。高い時給の募集が多いことは、平均時給の引上げ要因につながる。「ヘルパー(2級以上)」「介護福祉士」「看護助手」の平均時給は1,000円程度で、前述の2職種に比べれば相対的に低くなる。このことから、「専門・技術職」の平均時給が前年より低くなったのは、時給の高い募集が多い「看護師・准看護師」「薬剤師」の比率が低下し、相対的に時給の低い募集が多い「ヘル

パー(2 級以上)」「介護福祉士」「看護助手」の比率が上昇したことに起因していると考えられる。

「一般職業紹介状況」(厚生労働省)によると、「看護師・准看護師」「薬剤師」の含まれる職種分類の求人数が 2016 年から 2017 年にかけて減少している(参考 1.2)。一方で、「ヘルパー(2 級以上)」「介護福祉士」「看護助手」の含まれる職種分類の求人数は増加している。本調査対象地域にかかわらず、この傾向が表れている可能性がある。

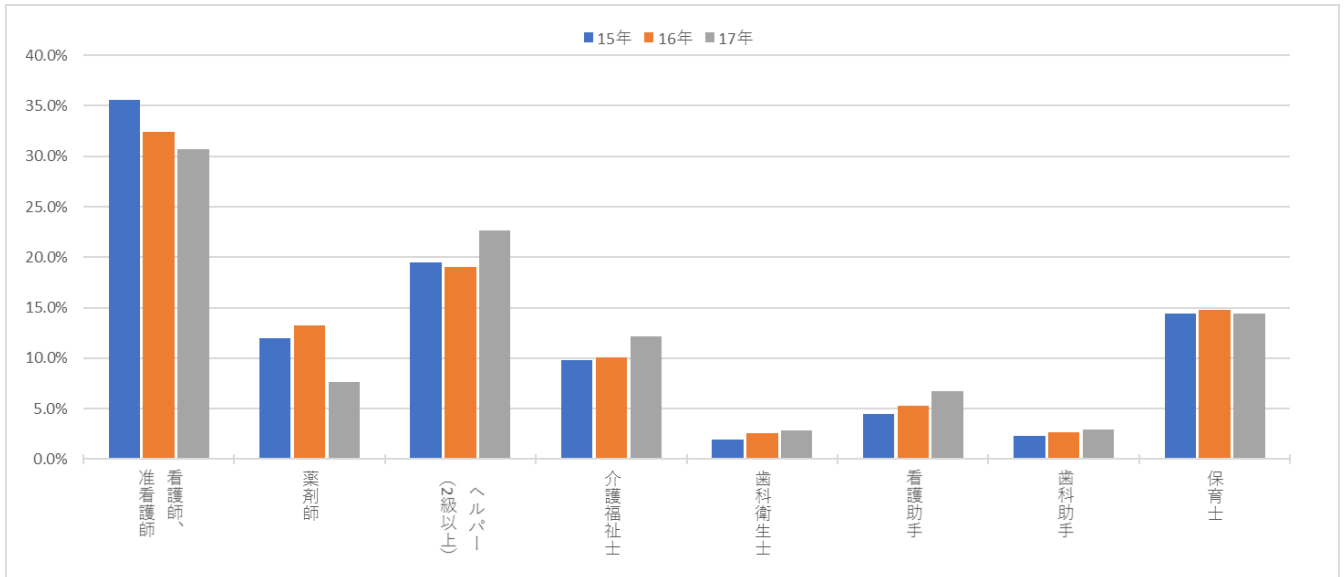


図 3.関東エリアにおける「専門・技術職」に含まれる職種小分類の割合経年変化(平成 27～2017 年、%)

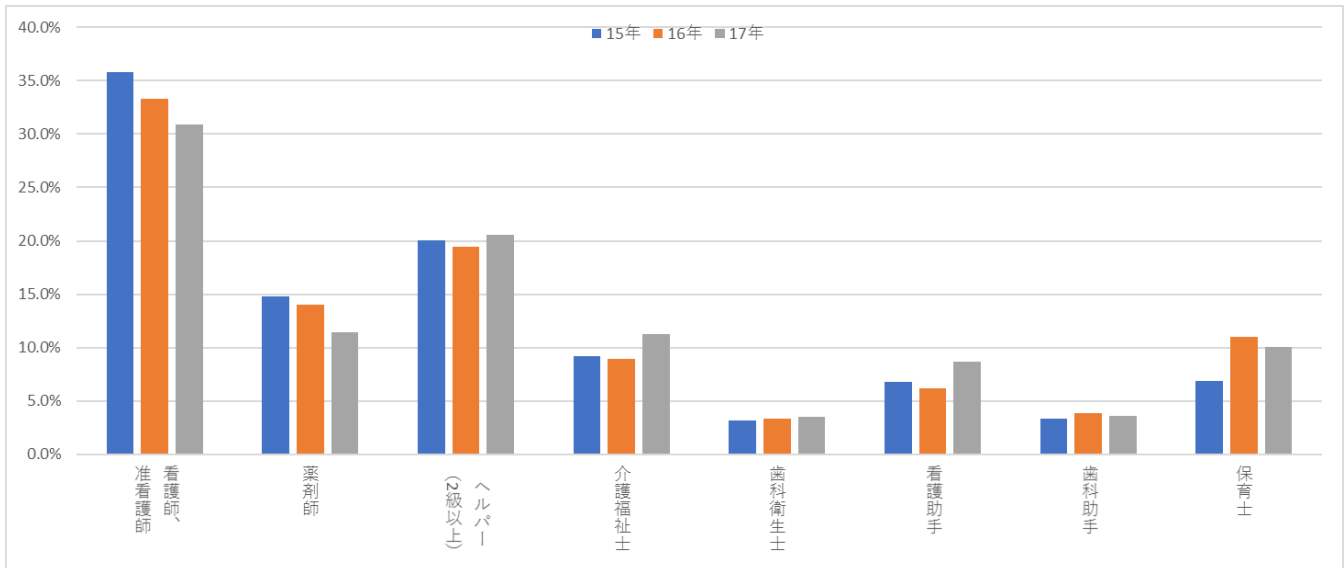
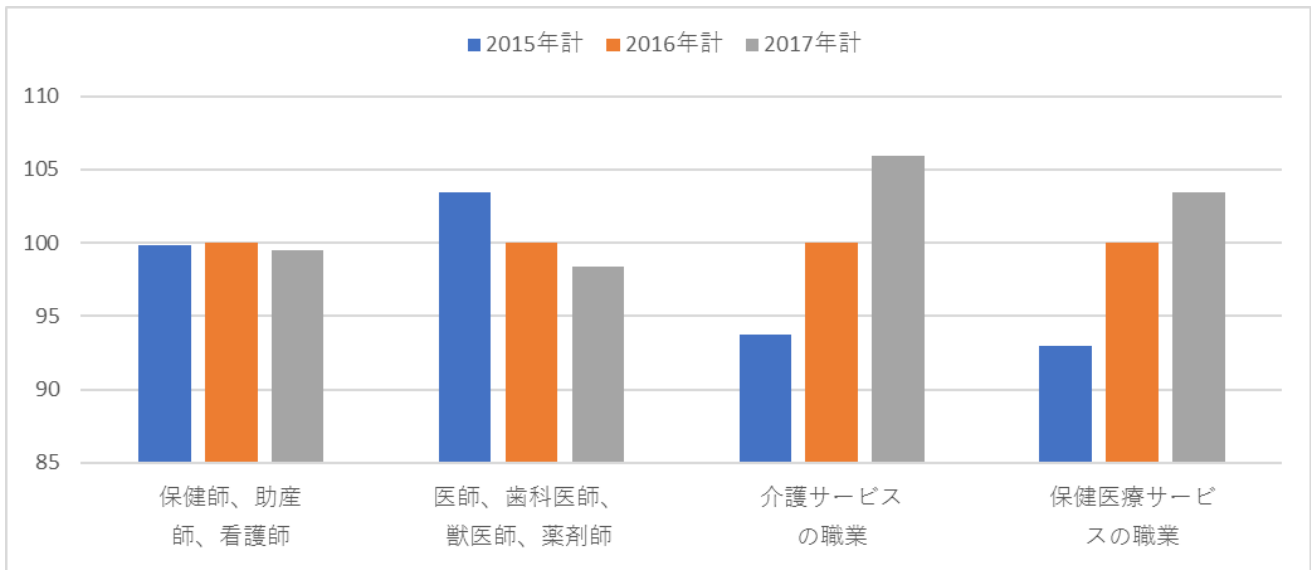
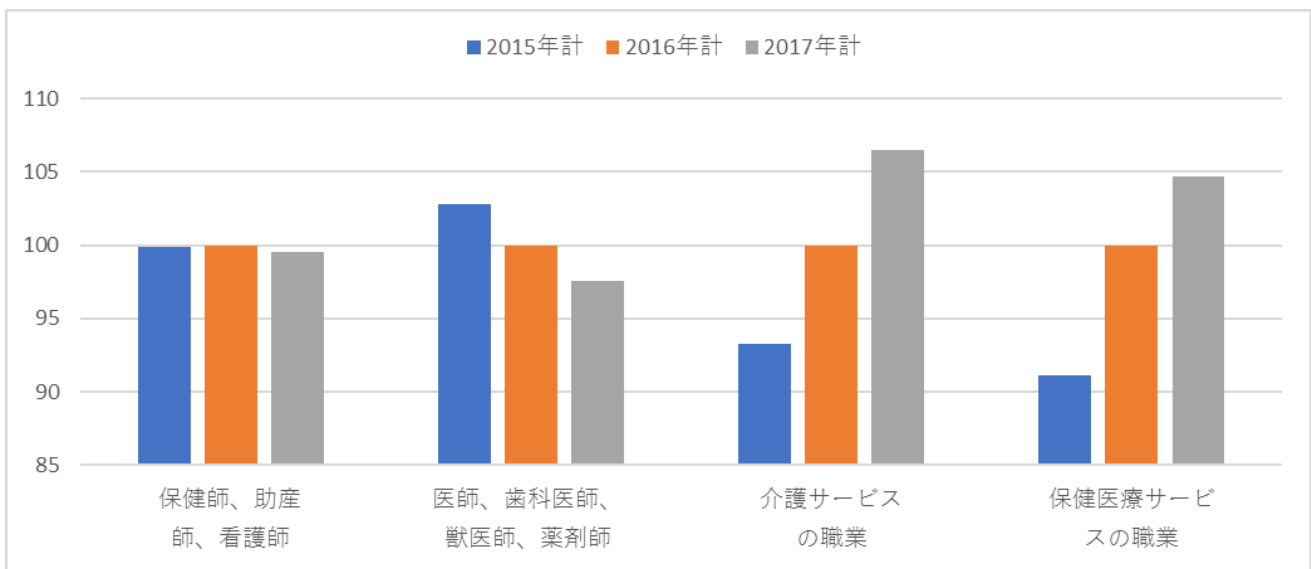


図 4.関西エリアにおける「専門・技術職」に含まれる職種小分類の割合経年変化(平成 27～2017 年、%)



参考 1. 一般職業紹介状況 常用的パートタイム 職種別 新規求人数の推移(28年計を100として計算)



参考 2. 一般職業紹介状況 常用的パートタイム 職種別 有効求人数の推移(28年計を100として計算)

賃金の底上げは継続。さらに、時給分布全体が高まっている傾向の職種もあり

職種大分類「事務職」「販売・営業職」「フード・サービス職」「製造・建設・労務職」は全都府県で前年を上回る平均時給となった。そこで、関東エリア・関西エリアのそれぞれで、職種大分類別に募集時給の広がりを年単位で3年分比較した(図5.6)。図5と図6の箱ひげ図では、下のひげ末端から上のひげ末端までの長さで、募集時時給の価格帯の広さがわかる。長ければ幅広い時給額での募集があることになる。下のひげと白色の箱の位置が前年の位置より高くなっていた場合、「低いほう半分の時給の高まり」を表す。青色の箱の底辺の位置と上のひげの位置が高くなっていた場合、「高いほう半分の時給の高まり」を表す。例えば、関東エリアの「事務職」(図5)なら、下のひげ末端・上のひげ末端共に年々高くなっている。中央値も高く変化していて、賃金の底上げだけでなく募集全体で時給が高まってきているとわかる。一方で関西エリアの「フード・サービス職」(図6)では、下のひげ末端と白色の箱の位置が年々高くなって

いるが、上のひげ末端の位置はあまり変化がない。箱の位置は高くなっているの、75%ileまでに含まれる募集の時給が高まったとわかる。前年の年間レポートでも賃金の底上げがみられたが、今回の調査でも引き続き確認でき、さらに一部の職種では募集全体で時給が高まってきている傾向がみられた。

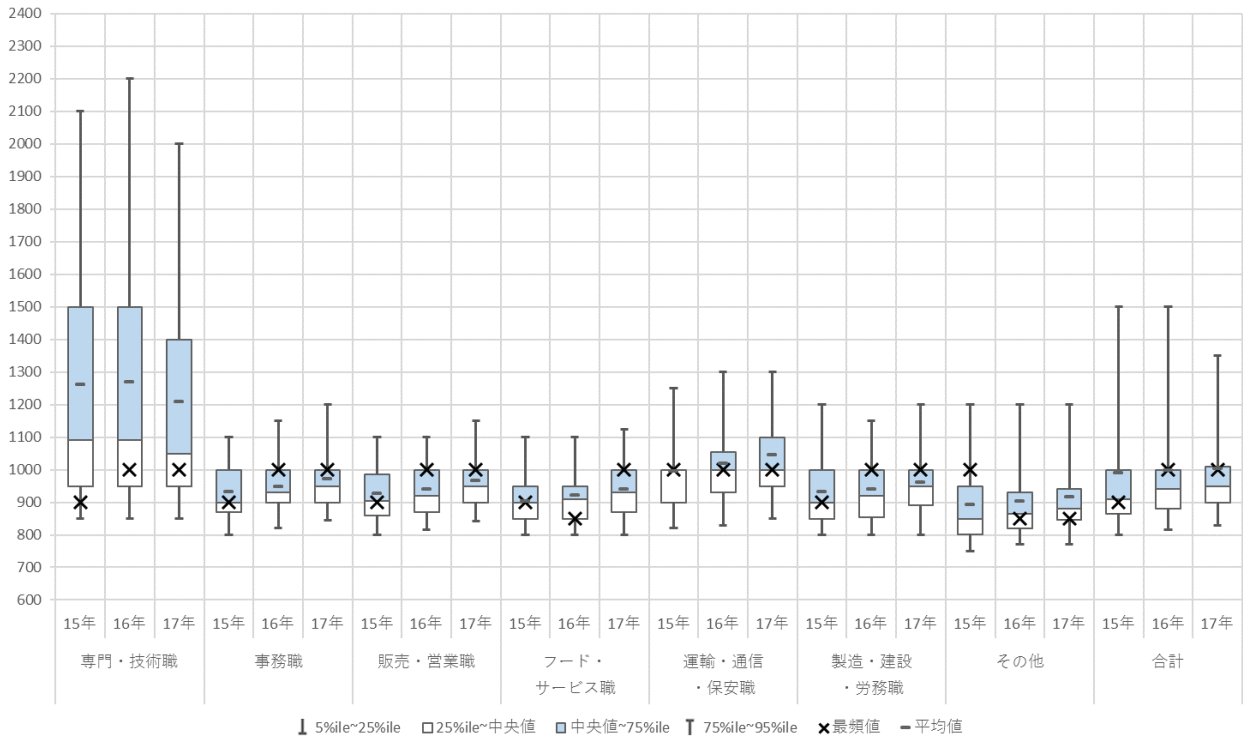


図 5.関東エリアにおける職種大分類別募集時時給の集計情報(円)

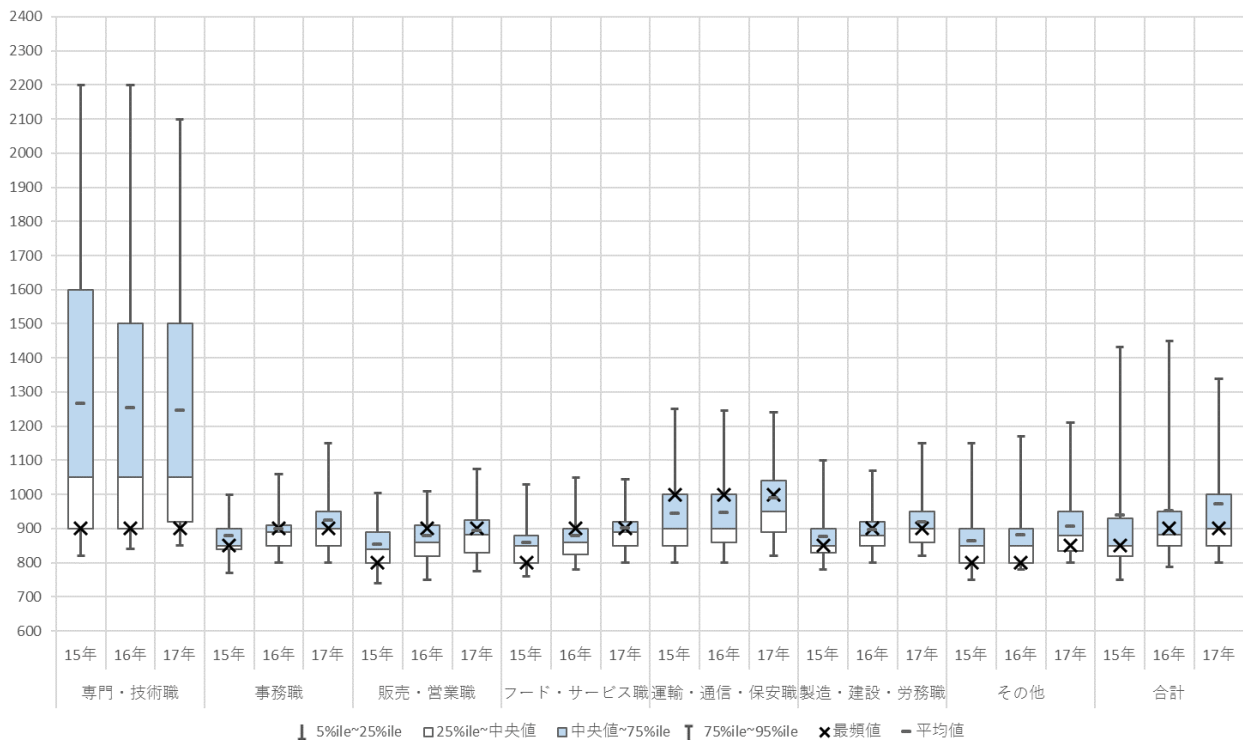


図 6.関西エリアにおける職種大分類別募集時時給の集計情報(円)

【調査概要】

新聞折込求人紙『しごと情報アイデム』紙面第 1 週、第 3 週発行分に掲載された求人情報から下記条件を満たすパート・アルバイトの時給データを抽出し集計した。

● 集計対象データ

1. 対象地域:

関東エリア(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、群馬県、栃木県)

関西エリア(大阪府、兵庫県、京都府、奈良県、和歌山県、滋賀県)

2. 期間:

2017 年:2017 年 1 月～12 月

2016 年(前年):2016 年 1 月～12 月

2015 年:2015 年 1 月～12 月

3. 雇用形態:パート又はアルバイト

4. 賃金分類:時給

5. 職種:

職種大分類	職種小分類
専門・技術職	「看護師、准看護師」「薬剤師」「ヘルパー(2級以上)」「介護福祉士」「歯科衛生士」「看護助手」「歯科助手」「保育士」など
事務職	「医療事務」「一般事務」「受付・案内事務」「営業・販売事務」など
販売・営業職	「レジ」「販売」「販売補助」「服飾販売」「コンビニスタッフ」「スーパー等食品スタッフ」「店頭取次ぎサービス」「営業」など
フード・サービス職	「調理師・調理スタッフ」「調理補助」「食品製造販売」「飲食店ホールスタッフ」「娯楽場スタッフ」「住居施設・ビル管理」など
運輸・通信・保安職	「送迎ドライバー」「配送ドライバー」「警備」など
製造・建設・労務職	「食料品製造」「その他の製造」「配達」「建物清掃」「ルームメイク」「倉庫内作業」「軽作業」など
その他	「管理職」「店長・マネージャー」「店長・マネージャー候補」「農林漁業従事者」など

6. 勤務時間帯:深夜時間帯(22 時～翌 5 時)のデータを除いて集計

● 集計対象データ数

2017 年:関東エリア 243,817 関西エリア 124,239

2016 年:関東エリア 276,287 関西エリア 146,167

2015 年:関東エリア 309,178 関西エリア 180,733

● 集計項目

1. 平均時給:単純平均値の小数第一位を四捨五入した値

2. 職種構成比:各職種のデータ数が、全職種計のデータ数に占める割合

3. 対前年比:前年の平均時給からどれだけ増加・減少したかを示す値

4. 増減率:前年の平均時給からどれだけ増加・減少したかを、前年の平均時給を基に百分率で示した値

5. 指数:基準となる時点の数値を 100 とし、賃金の時間的変動を示す値

6. パーセンタイル値(%ile):データを小さい順に並べたとき、データの小さいほうから何%目の位置にあるかを示す

7. 最頻値:データ数 2 件以上で、最もデータ件数が多い時給額。最頻値が 2 値以上の場合は低い時給を表示。